# はくろ（白鷺）の散歩Ⅷ　～校長室の窓から～

令和８年 10 月 18 日
令和８年度　No.13

校長　松本　靖史

**【翠星祭文化部門１日目】**



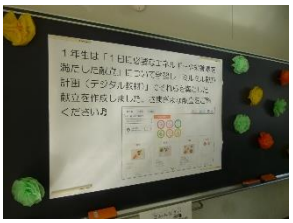

開祭式のあと、様々な催しがオープンします。いろいろな場所で同時並行的にいろいろな企画が行われるので、紹介するのは難しいのですが、前期生の１日目の動きに即してご紹介します。

17 日（土）の 10 時から中庭では、恒例となった体育祭実行委員会による「気配切り」が行われました。これは２人１組となり、１人セコンドのもと、もう一人が目隠しをして新聞紙で作った刀で相手と対戦するものです。生徒の組に交じって先生同士の組も参加し大いに盛り上がりました。校長も副校長と組になり参加しましたが、あえなく１回戦負けでした。

つづいて視聴覚室で行われた２年生の英語のスピーチを見学しました。選ばれた２年生が、自分とつながりのある町について英語でスピーチを行いました。題材が良く、内容も盛りだくさんのスピーチでした。

**【翠星祭文化部門１日目　展示】**

次に、前期生の教科の展示、委員会や部活動展示などを見学しました。１・２年生の教室３階モールには、理科の展示「サイエンスワールド 2026」、社会科の展示「世界の国調べ」「東海道五十三次の歩き方」、家庭科の展示「栄養バランスのよい献立を考えました！」「持続可能な衣生活について、調べてみました！」「居心地のよい私の部屋づくり」、美術科のデッサン、国語科（書写）の「創作漢字 2026」、英語科の「My Hero 」「 Connected Places, Connected people 」「 Discover Japan ～ Japanese Culture and Local Traditions～」など日頃の様々な学習成果が展示されていました。いずれも内容の濃いものが多く、生徒の学びの成果を堪能させてもらいました。






今年度は、４年生の「じぶんラボ（総合的な探究の時間）」の学習成果を披露する企画が複数用意されていたのも目を引きました。

また、山岳部や文芸部、科学部、美術部、メディア部、囲碁部、将棋部、鉄道研究同好会、環境委員会、福祉委員、図書委員会といった部活動や委員会の企画も会場をのぞかせてもらいました。





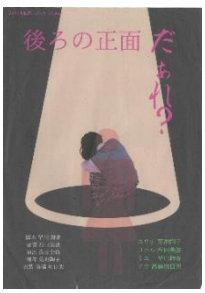








**【翠星祭文化部門１日目　体育館ステージ】**




17 日（土）の午後の体育館ステージでは、演劇部が２本の公演を行いました。今年の演劇部の演目は、「うしろの正面だあれ？」と「グレデリア」です。「グレデリア」は、おとぎ話の「シンデレラ」と「ヘンゼルとグレーテル」がシンクロした内容でした。